

平成 26 年度 事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ICT 救助隊

1. 事業の成果

平成 26 年度は難病患者、障害者へのパソコン等講習事業、支援者養成講習の開催、難病患者のコミュニケーション支援のための出張サポートおよび個別相談などの事業を行った。

講習会事業では、NEC の支援以外に、厚生労働省補助事業や日本財団助成事業などの支援を受けて、全国各地で開催することができた。

ICT フューチャープロジェクトを開催して、障害者や難病患者がパソコンや IT 機器を使いこなす工夫と知識を披露し、共有する機会を作り、ネット中継を通して広く世に知らしめることで一般社会への障害者、難病患者への理解を広め社会福祉の増進に寄与した。さらに患者自身が主体的にイベントに参加しエンパワメントを導き出すことで患者自身のみならず、視聴した障害者や難病患者の社会参加への意欲を高めた。厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業である「少性難治性疾患—神経・筋難病疾患の進行抑制治療効果を得るための新たな医療機器、生体電位等で随意コントロールされた下肢装着型補助ロボット (HAL-HN01) に関する医師主導治験の実施研究班」と「患者および患者支援団体等による研究支援体制の構築に関わる研究班」に研究協力者として協力をした。

2. 特定非営利活動に係る事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
パソコン等講習事業	難病患者、障害者等へのコミュニケーション支援機器、パソコン、携帯電話など情報機器を操作する等の技術習得を援助する講習	4月27日	ニーズセンター	10名	9名	15
		6月15日	花の家	7名	7名	
		7月12日	〃	11名	10名	
		9月20日	〃	10名	10名	
		10月12日	〃	10名	10名	
		2月14日	〃	9名	6名	
		3月28日	〃	12名	13名	
	難病患者、障害者等へのコミュニケーション支援機器、パソコン、携帯電話など情報機器を操作する等の技術習得を援助する人材を育成する講座 ・NEC 難病コミュニケーション支援講座 ・平成 27 年度厚生労働省補助事業「難病患者サポート事業」 1) 患者(相談)支援事業 ④「重症難病患者のコミュニケーション支援者養成講座」 ・日本財団助成事業 ・大学 ・SMA 家族会 ・その他	7月26日、27日	熊本	2名	70名	4467
		8月2日、3日	岐阜	3名	70名	
		8月23日、24日	大阪	8名	131名	
		9月13日、14日	福岡	2名	42名	
		10月18日、19日	兵庫	4名	51名	
		11月23日	東京	5名	40名	
		2月1日	東京	5名	39名	
		2月21日、22日	香川	3名	58名	
		3月7日、8日	山口	4名	32名	
		3月14日、15日	島根	4名	62名	
		6月28日、29日	高知	4名	10名	
		7月5日、6日	鹿児島	5名	30名	
		1月10日、18日	福岡	3名	29名	
		1月17日、18日	栃木	3名	22名	
		9月6日、7日	札幌	6名	37名	
		12月13日、14日	山梨	6名	38名	
		6月20日	首都大学東京	4名	100名	
		7月18日	昭和大学	4名	100名	
		12月19日	東京医療保健大学	4名	100名	
		8月9日	東京	5名	81名	
11月1日	京都	4名	63名			
8月30日、31日	郡山	3名	18名			

		10月4日、5日 1月24日、25日 8月8日 9月19日 12月20日 1月22日	沖縄 京都 川崎 箱根病院 ソフィアメディ 荏原保健所	2名 3名 2名 1名 3名 2名	37名 54名 20名 10名 85名 50名	
出張サポート および個別相 談事業	難病患者、障害者等へのコミュニケーション 支援機器、パソコン、携帯電話など情報機器 を操作する等の技術習得を援助する出張サポ ートあるいは個別相談を行う事業。	随時	患者指定場所 電話サポート	176名 15名	86名 15名	12
生活支援、外 出補助事業	難病患者・障害者を含む一般市民の日常生活 における家事援助等日々の生活支援、及び外 出補助を行う事業	—	—	—	—	0
イベント事業	難病患者・障害者の社会参画を援助し、Q OL(生活の質)を高めるための講座、イベント 等を行う事業 ・ICT フューチャープロジェクト2014 ・呼吸器ユーザーのためのコンサート	3月21日 4月5日 4月19日	秋葉原ダイビル 市ヶ谷グランド ヒル	50名 30名 51名	210名(来場) 155名 (USTREAM 視聴)	586
技術開発、普 及事業	難病患者、障害者を含む一般市民の生活およ びコミュニケーション、IT 環境をサポートす るための新技術開発、研究、普及に関する事 業。	—	—	—	—	0
社会参画、就 労支援事業	難病患者、障害者等の社会参画を援助し、職業 能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する事 業。	—	—	—	—	0
その他事業	その他上記の事業の目的を達成するために必 要な事業 ・少性難治性疾患—神経・筋難病疾患の進行抑 制治療効果を得るための新たな医療機器、生 体電位等で随意コントロールされた下肢装着 型補助ロボット (HAL・HN01) に関する医師 主導治験の実施研究班 ・全国難病センター研究会第22回研究大会 ・全国難病センター研究会第23回研究大会	1月31日 11月9日 2月21日、22日	東京国際フォー ラム 新宿文化クイン トビル 高知プリンスホ テル	8名 2名 1名		0